



特集

# 語り継ぐ平和への思い



神楽尾公園にある広島・被爆の石



津山市は、昭和33年に「世界連邦平和都市宣言」を市議会で決議。昭和60年には「非核兵器平和都市宣言」を行いました。そして、毎年市民平和祭を開催し、平和の大切さや命の尊さを伝えていきます。

昭和20年（1945）8月に迎えた終戦から今年で65年。戦争を体験した人や戦災を受けた人は高齢となり、その貴重な証言や戦争体験を語ることが出来る人はだんだんと少なくなっています。

今回、戦争に行った人、大切な人を亡くした人、被爆した人など、5人の戦争体験者にお話を伺うことができました。「戦争の記憶」が年々薄れていく中、戦争の体験を風化させることがないよう、あらためて平和の大切さを考えてみましょう。